

ふくし さと  
**福祉の里**

発行：岩手県立福祉の里センター

（な おーふくし）

〒022-0006 岩手県大船渡市立根町字田ノ上30-20 電話 0192-27-0294/FAX 0192-27-4386



## 2024年度 年間事業計画

### 主催事業

#### \*社会福祉従事者等専門研修会

- ・開催 年5回予定
- ・会場 研修室

#### \*岩手県ふれあいポッチャ大会

- ・開催 6月下旬予定
- ・会場 ふれあいホール

#### \*ニユースポーツ教室

- ・随時受付

#### \*キャップ・ハンディ体験

- ・随時受付

### 自主事業

#### \*福祉の里センター杯

#### グラウンド・ゴルフ岩手県大会

- ・開催 9月上旬予定
- ・会場 大船渡市盛町盛川河川敷公園

#### \*気仙シニア大学

- ・開催 年10回予定（第4木曜日）
- ・会場 研修室

#### \*岩手県ポッチャ大会

- ・開催 毎月1回予定（8月を除く）
- ・会場 ふれあいホール



#### \*ほつぷ・すてつぷ・ソング

- ・開催 毎月2回予定
- ・会場 ふれあいホール

#### \*サマースクール

- ・開催 7月下旬
- ・会場 未定

#### \*ウィンタースクール

- ・開催 12月中旬
- ・会場 研修室

#### \*各種創作活動

- ・随時受付

#### \*芸能ボランティアの会

- ・随時受付

### 美術ボランティア

皆さまの手作り作品を当センターに展示しております。ご自慢の作品を披露しませんか。作品展示をご希望の方は当センターまでご連絡ください。

### 子育て支援「あおぞら」

当センターの2階に、絵本、ブランコ、すべり台などを用意しております。お気軽にご利用ください。

★時間 10時～16時（年中無休）

★対象 小学校低学年まで

※保護者付添いをご利用ください。



# 2024年度 岩手県立福祉の里センター

## <事業案内>



福祉の里センターは、研修や会議、スポーツや宿泊保養などで利用することができ、スロープや障がい者用トイレ、オストメイト用トイレの設置など、高齢者や障がいのある方にも利用しやすい施設です。

また、社会福祉に関する研修・啓発等を行うことで、県民の皆さまの福祉意識の高揚を図る事を目的とした活動をしております。

### 社会福祉従事者等 専門研修会

福祉施設等に従事している方を対象に、高齢者支援、児童支援、相談支援など多岐にわたる内容で研修会を実施しております。

今年度も、より一層の研修内容の充実を図りたいと考えております。

内容の詳細や日時につきましては決まり次第ご案内いたします。

### ふれあい ポッチャ大会

当センターでは、誰もが楽しめるポッチャを通じ、健常者と障がいのある方の交流を深める大会を開催しております。

また、日頃からポッチャ競技に取り組まれている方々に、練習の成果を競う場を提供することを目的としております。

【対象者】  
健常者及び障がいのある方

## キャップ・ハンディ体験

キャップ・ハンディ体験とは、ハンディキャップを持った方の状況を疑似的に体験することです。障がいのある方の置かれている状況や環境、障がいに対する理解を深めていただくための活動です。対象は小学生以上です。当センター内の他に、小中学校や職業訓練施設などで体験学習を行っております。

### ● 高齢者疑似体験

装具を装着し、高齢者の日常生活の一部を疑似的に体験することで、高齢者の気持ちや高齢者がどのようなところに困難を感じているかを学習します。

(90分〜小学生5年生以上)

### ● 視覚障がい体験

☆ 白杖体験  
アイマスクをして、全盲の状態を疑似的に体験します。白杖の使い方、介助方法を学習します。

(45分〜)

### ☆ 点字体験

点字の仕組みを学習し、用具を使って実際に点字を打つ体験をします。

(45分〜)

### ● 下肢障がい体験

車いすに乗り、操作方法、介助方法を学習します。

(45分〜)



### ニュースポーツ教室

ニュースポーツは年齢や障がいの有無に関わらず、誰でも楽しむことができるスポーツです。運動量の多いもの、頭脳戦のものなど、当センターでは10種類以上のニュースポーツを体験することができ、当センター以外でニュースポーツを希望される場合は、ご希望の場所に指導員が用具を持参し、無料で指導いたします。

学校の親子行事や子ども会、地区公民館行事、職場でのレクリエーションなど、様々な場面でお楽しみいただけます。公民館や置の部屋など、場所を問わずにできる競技もありますので、体験を希望される場合はお早目にご連絡、ご相談ください。

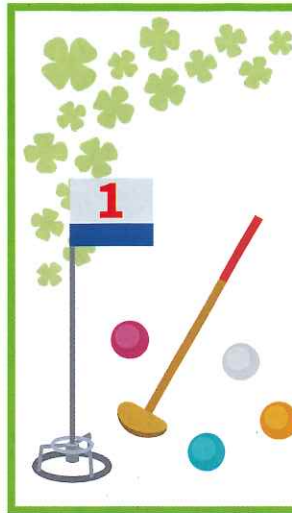
また、用具を無料で貸し出してあります。数に限りがございますので予めご了承ください。



## グラウンド・ゴルフ大会

岩手県内のグラウンド・ゴルフ愛好者が一堂に会し、グラウンド・ゴルフ競技を通じて親睦と融和を図る事を目的として開催しております。

前年度は、4年ぶりに岩手県全域からたくさんの方々にご参加いただきました。今年度も県内各地から多くのご参加をお待ちしております。



## ほっぴ・すてっぴ・ソング

月に2回、月曜日の10時半～12時まで、季節にちなんだ童謡唱歌や、なつかしい歌謡曲など、いろいろなジャンルの曲で軽く身体を動かし、手遊びなどを交えながら、ホールいっぱい歌声を響かせています。

歌声をとおして、心身のリフレッシュをしてみませんか？どなたでもお気軽に参加できます。

【参加費】  
前期・後期 各500円



## 岩手県ボッチャ大会

月に1回、岩手県ボッチャ協会が主催、当センターが主管で大会を実施しています。

試合方法は予選リーグを行い、上位のチームによる決勝トーナメントで優勝を決定しています。表彰は1位から4位のチームに賞品を授与しています。

競技は3名による団体戦で行います。1チーム4名まで登録可能で交代出場を認めるものとします。

初めての方も参加できますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

【参加費】

1チーム 900円（大会当日に受付でお支払  
ください）



## 気仙シニア大学

第4木曜日を原則として10時から12時まで、自然や歴史、文化、健康など、さまざまな専門分野の講師をお迎えし、講義を行っています。

期間は、5月から翌年2月までの10回とし、翌年度も受講希望される方は継続して受講できます。

また、皆勤賞としてささやかな記念品を贈呈しています。気仙管内在住の60歳以上の方であれば、どなたでもお申込みできます。

受講料は1講義につき500円（障がい者手帳をお持ちの方は免除）です。

現在、令和6年度の受講生を募集しております。知識を深めたい、新しいことを始めたい方など、是非ご入学をお待ちしております。

【締切】令和6年5月9日

## 芸能ボランティアの会

芸能ボランティアの会は、高齢者施設や福祉施設、その他地域の行事などにご要望に応じて出演し、地域社会に寄与することを目的としています。

踊り、民謡、歌謡曲、大正琴、太鼓、フラダンスなど、気仙地域の各種芸能に取り組まれている当会の登録団体が慰問活動を行っています。コロナがら類に移行し、少しずつ依頼が増え、活動を再開しているところですので、慰問をご希望される際はお気軽にお問い合わせ、ご相談ください。



## サマースクール

気仙地域の小学生と保護者を対象に、野外活動などの企画を通して、他校児童との交流を図ることを目的としています。

昨年は「なぞとき宝探しゲーム」を開催し、親子でなぞとき問題やニュースポーツに挑戦しながらゴールの宝箱を目指しました。

今年度も、夏休みの期間に楽しめる企画を予定しておりますので、ご参加をお待ちしております。

【対象】気仙在住の小学生親子

## ウィンタースクール

気仙地域の親子を対象に、作品制作を通して親子の絆を深めると共に、他校児童との交流と親睦を図ることを目的としています。

昨年は、紙ひもを使ったリースにペーパーワイリングで飾り付けをしてクリスマスリースを作りました。

今年度も親子で参加できる創作を予定しておりますので、ご参加をお待ちしております。

【対象】気仙在住の小学生親子

社会福祉従事者等  
専門研修会

社会福祉施設等に従事する方を対象に「交流のきっかけを作るレクプログラム支援」と題して、岩手県レクリエーション協会から講師をお招きし開催しました。

前半は、交流のきっかけやグループの交流を深めるアイスブレイキングの実技と福祉施設・地域支援活動を効果的に実践するために、高齢者・障がい者・地域が抱えている生活課題やレクプログラム活動の基本的な考え方について学びました。後半は、レク活動が盛り上がる声かけや進行のポイントを押さえながら、「ラダーゲッター」と「卓球バレー」を体験しました。また、手軽に取り組めるクラフトとして、「クリスマスリース」と「松ぼっくりツリー」の制作も行いました。

参加者からは、「時代ごとの価値観、ライフスタイルの変化も知る事ができ、時代にあった支援が必要だと感じた」「レク活動での声かけなど参考になった」「簡単で手に入りやすいもので出来るクラフトを知れてよかった」などの感想をいただき、今後の業務に繋がる研修となりました。



ニュースポーツ教室

親子行事や子ども会、地域公民館などで、ユニカール、ディスゲッター9、ビーンボウリングなど様々なニュースポーツ教室を実施しました。

陸前高田市社会福祉協議会からの依頼では、福祉ボランティア講座の一環として卓球バレーを実施しました。初めての方も経験者もルールを確認し合いながら真剣に取り組み、楽しみながらも徐々に白熱したラリーが見られました。



里内ニュースポーツ 147件  
移動ニュースポーツ 48件  
定例ニュースポーツ 12件  
合計・・・207件

キャップ・ハンディ体験

小中学校からの依頼の他、民生児童委員や職業訓練センターなどを対象に45回のキャップ・ハンディ体験を実施しました。

- 下肢障がい体験(車いす) 15回
- 視覚障がい体験(白杖) 16回
- 視覚障がい体験(点字) 5回
- 高齢者疑似体験 9回
- 合計・・・45回



障がいや高齢者に対する理解を深め、体験後は「車いすは少しの段差でも体に振動が強く伝わった」「高齢者に思いやりをもって接したい」「相手のことを考え行動したい」などの声が聞かれました。

芸能ボランティアの会

陸前高田市の高寿園デイサービスに慰問し、住田三弦会による民謡と踊りを披露しました。「津軽甚句」や「花笠音頭」では、三味線や尺八の演奏に合わせ踊りを楽しまれる利用者や、一緒に口ずさみながら手拍子する姿が見られました。また、「風雪よしゃれ」の凛々しい舞姿に大きな拍手が沸き、アンコールの「南部よしゃれ」「陸前高田音頭」では職員も手踊りで加わり、賑やかなステージとなりました。



気仙シニア大学

岩手県立大船渡病院より、がん化学療法看護認定看護師の佐々木公子氏を講師に迎え、「がんの特徴と化学療法の理解」と題し、講義を行いました。

がんや薬物療法の基礎知識から、新しいがん検査や検診の必要性について分かりやすく説明していただきました。2人に1人が「がん」と診断される



近年、参加者は熱心に耳を傾け、「関心のある内容だった」「健康を維持するための知識を得ることが出来た」など、健康の大切さを改めて実感する機会となりました。